

モニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

施設名	関町リサイクルセンター
指定管理者名	練馬エコみらいプロジェクト
評価者	清掃リサイクル課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 条例等に準拠した規程を整備している。ボランティアへのメールの誤送信があったが、作業手順の見直しや再研修を行い、再発防止に向け、迅速に対応した。 労働環境に関する法令等を遵守した。 節電に努める等、環境負荷の低減に向け取り組んだ。 管理業務費の会計処理を適正に行っており、現金も取扱運用細目により適切に管理した。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症へ適切に対応しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナの感染防止に配慮した導線の確保や、季節に応じた飾り付け等に取り組んだ。4月末からの休館時には、家具展示室のレイアウト整理を行うなど、コロナ禍にあってもサービス向上に努めた。 災害時対応、労務管理等、職員に多様な研修を行い、育成に努めた。 苦情への対応はマニュアルに基づき適切かつ迅速に行い、対応事例について職員間で共有した。 施設の来館者数は45,539名（2年度34,265名・元年度54,231名）と、コロナの影響はあったものの、前年度より増加した。 利用者アンケートの来館者満足度は満足が80.4%と良好であった。 入館時の検温、手指消毒、混雑時の入場制限や講座実施時の定員制限、飛沫防止対策など、感染防止策に取り組んだ。4月末からの休館時には、利用者への案内、館内整理等に努め、雇用の維持等に適切に対応した。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 緊急対応マニュアルを整備するとともに、防災訓練を行った。 設備の経年劣化や備品の不具合等、管理上の問題点も区へ適切に報告し、必要な修繕等を行った。 損害保険の加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 常勤・非常勤職員をバランスよく配置し、ボランティアとも定例会を行うなど、所内の連携を強化した。 施設管理等、業務の再委託の範囲は適切であった。 コロナの影響による講座中止等により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、サービス向上につながる物品調達を行うなど、適切に対応した。また、利用料金収入は68千円（2年度55千円・元年度61千円）となった。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアの育成と活用 環境・リサイクルについての普及啓発事業に関する提案内容 清掃リサイクル事業に対する協力 リサイクルセンター相互の運営協力に関する提案内容 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナの感染防止に配慮しながら、ボランティアの相互交流・スキルアップにつながる研修を実施した。 学生の施設見学等を積極的に受け入れ、若い世代への普及啓発に取り組んだ。 資源回収等、区のリサイクル事業に積極的に協力した。 4センター合同の協議会等を実施し、センター相互の運営協力に向けた話し合いを定期的に行った。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率は80.0%であった。 再委託および物品調達の際に、区内事業者の活用に努めた。 コロナの影響により、地域と連携した集客イベントは中止したが、ボランティアや関係機関等と連携し、地域の清掃活動等に取り組んだ。
総合評価	良	<ul style="list-style-type: none"> 全項目について、区が求める基準を満たした。 メールの誤送信に対し、作業手順の見直しや再研修を行い、再発防止に向け、迅速に対応した。 ボランティアや関係機関等と積極的に連携・協力して事業等を運営した。 コロナの感染拡大防止について、区の指示に基づき、年間を通して適切に対応した。